



田村 浪行

質問

## SDGs推進方策は

**町** 町主導で理念の周知を広めたい

**問** ※1 SDGsの理念を広める方策は。

**答** 国では推進本部が設置されている。当町では総合計画の中に、これに当たる表示やマークを掲示していく形で徐々に広めていければと考える。

**問** 持続可能な町づくりには、若い人への理念の啓発が必要では。

**答** SDGsの理念のもとになっているのが※2 ESD持続可能な開発のための教育である。当町は、まだSDGsやESDについての認知度は低いが、これから知られていくと考

**問** SDGsの理念からの地方創生は。

**答** 次期総合計画作成の際に理念を取り入れていきたい。

**問** SDGsの理念に基づく町づくりには町民の意見を反映させる考えは。

**答** 官民連携というのが一番重要であり、まずは町主導で理念の周知を進めていきたいと考えている。

## まちづくり懇談会について

質問

**町** 集約し対応・検討を行う

**問** 懇談会での各地域の意見・要望は。

**答** 小中学校の適正配置により閉校となった後の活用、有害鳥獣被害、道路の拡張修繕、大同・高久保育園の統合と民営化に対する意見・要望があった。

**問** 各地域の課題に対して町民を交えての取り組みは。

**答** 学校適正配置後の跡地利用などについては、地域住民の意見が一番重要である。内容に応じて意見を取り入れながら協議を進めていく。

**問** 有志によるプロジェクトチームを結成する考えは。

**答** 要望に対して担当課と協議を行い取り組んでいる。地域ごとに有志を交えて施策チームを結成する考えはない。今後も地域の有志からの意見等は、来年度の予算編成や第七次振興計画の後期計画等に取り入れ、反映させたいと考えている。

## まちづくり懇談会の意見・要望は



## 一般質問

※1 SDGs  
持続可能な開発目標（SDGs）で、17のゴール、169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓う、2016年から2030年までの国際目標。

※2 ESD  
持続可能な開発のための教育（ESD）で、持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動のこと。

### 地方創生に向けた自治体SDGs推進事業について



平成30年1月  
内閣府地方創生推進事務局

SDGsの表示一例



まちづくり懇談会の様子